

ワークショップ：SP-CSS(スピリチュアル-カンファレンスサマリーシート)を使った

## スピリチュアルケア研修会 A (入門コース) in 愛知

臨床現場でがん患者から「生きていても意味がない」「迷惑ばかりかけていて何のために生きているのかわからない!」と訴えられて困惑したことはありませんか? それはスピリチュアルペインを訴えられたのです。この研修は、がん患者のスピリチュアルペインの構造を人間存在の時間性・関係性・自律性の3次元から解明し、スピリチュアルケアの指針を示した村田(2003)の研究を基礎に、援助的コミュニケーション(傾聴)とスピリチュアルケアの理論、SP-CSS(スピリチュアル-カンファレンスサマリーシート)を演習・ディスカッションで学び、がん患者や認知症高齢者へのスピリチュアルケア[生きる意味への援助]を身につける3日間の研修です。

【文献】村田久行(2003): 終末期がん患者のスピリチュアルペインとそのケア: アセスメントとケアのための概念的枠組みの構築 緩和医療学 5:157-165

**内 容** (本ワークショップは4時間×3回=12時間の演習です)

第1日研修

- 1) 主旨説明—本ワークショップの目的、方法の説明
- 2) 対人援助論—キュア(治療)とケアの専門性—
- 3) 援助的コミュニケーションの演習

第2日研修

- 4) スピリチュアルケアの理論的解説と SP-CSS 作成の要点説明
- 5) SP-CSS 作成のグループワーク (グループでサンプル事例を用いて)
- 6) 質疑応答: 各グループの SP-CSS を比較検討する

第3日研修

- 7) 受講者各自の臨床での援助的コミュニケーション会話記録の事例検討
- 8) 受講者各自の臨床での会話記録と SP-CSS を用いての事例検討

**対 象** 臨床でがん患者・認知症高齢者などのケアに携わる医療・福祉専門職等

**定 員** 10名 (最少催行人数5名)

**日 時** 第1日研修: 2016年1月31日(日曜) 13:00~17:20

第2日研修: 2016年2月14日(日曜) 13:00~17:20

第3日研修: 2016年2月28日(日曜) 13:00~17:20

※ 受講には、全3日間の出席が必要です。部分参加はできません。

**場 所** 愛知県厚生連海南病院 管理棟(事務所あり) 2階

住所: 愛知県弥富市前ヶ須町南本田 369(TEL: 0567-65-2511)

**受講料** 38,000円 (資料代、会話記録と SP-CSS 添削費用を含む)

**講 師** 大橋 洋平 (NPO法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会 講師)

**申込方法:** 受講申込書を下記ホームページよりダウンロードするか、事務局にメールでご請求頂き、必要事項をご記入の上事務局まで送信して下さい。申込みは、申込書を提出された方から先着順とさせていただきます。受講承認後に、受講費のお振り込みについてご案内します。

**NPO 法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会** (HP: <http://www.sp-c.org>)

**事務局** E-mail: [taijin-spcare@kbe.biglobe.ne.jp](mailto:taijin-spcare@kbe.biglobe.ne.jp) FAX: 099-833-3051

◆お問い合わせは、メール又はファックスにて事務局までお願いします。◆

## スピリチュアルケア研修A 愛知 会場案内

研修会場へのアクセスは下記の通りです。研修は、遠方から参加される方もあり、帰りの交通スケジュールが決まっている方もおられます。当日は、時間厳守でお集まり頂きますようお願い申し上げます。

- 会場：愛知県厚生連海南病院 管理棟(事務所あり) 2階  
住所：愛知県弥富市前ヶ須町南本田 369  
(TEL：0567-65-2511)  
病院駐車場をご利用下さい。

### ■アクセス

- ・近鉄急行・JR 関西線で名古屋駅より約 20 分（弥富駅）  
弥富駅より徒歩約 10 分
- ・東名阪自動車道、弥富インターより車で約 10 分

